



令和7年9月（東京都府中市）第8回手話劇祭 閉会式。次年度開催市として石田市長があいさつしました。

手話の魅力が 高梁に集う

10月18日（日）午後1時から5時30分まで、高梁総合文化会館大ホールで「第9回 全国手話言語市区長会手話劇祭」を開催します。申し込みなど詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。



「手話劇祭」は、手話言語条例や手話に関する施策についての情報交換、「手話言語法」などの制定を目指すことを目的に、平成28年に発足した「全国手話言語市区長会」が主催する事業です。手話の普及にとどまらず、手話言語から生まれる文化やその魅力を、地方都市でも触れられることを目的として全国の加盟市区から開催地を選定しています。昨年度は東京都府中市で開催され、500人を超える人が来場しました。

市では、今年度が手話言語条例制定10周年という節目の年であることから、その記念事業としてこの「手話劇祭」を開催します。手話を通して聞こえない世界や、感性に触れて手話の理解を深めることを目的としています。

ステージイベント出演者紹介

● 日本舞踊

（芳睦流 芳睦 宣太郎さん）
（東京2025デフリンピック）

● 手話漫才

（萬屋手話本舗 ぶ〜&み〜企画）
（東京2025デフリンピック）

● 講演会

デフバドミントン 金メダル
（株）ハイレソ所属 片山 結愛さん

手話劇祭実行委員会 副会長



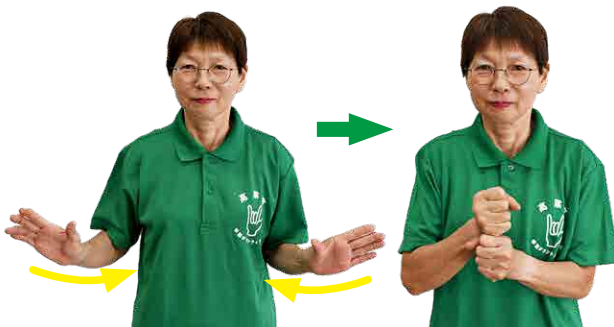
木村 智子さん

手話世界をもっと身近に

今年度は、高梁市手話言語条例制定から10年を迎える大きな節目の年です。10年間を振り返ると、さまざまな事業を通じて「手話」という言語という理解を広め、日常の中で手話が自然に使用される社会を築き、ろう者が安心して暮らせる環境が整えられてきました。

今回開催する手話劇祭では、手話文化への理解を深める機会を提供しており、岡山聾学校寄宿舎の火災体験談や、岡山県出身者による手話漫才など、多様なアートの間で同時に楽しむことができるイベントがあります。ぜひお誘い合わせの上ご来場ください。

会場は「総合」



両手を左右から斜めに引き上げて握り、拳を上下につける

高梁市手話ボランティアの会

赤木 浩江さん

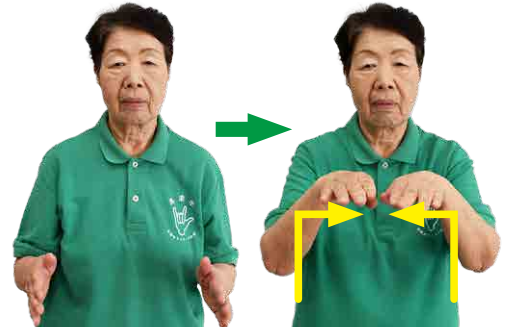
「文化」



両手の親指のつけ根で組み合わせ、左右の手を組み替える

小野 元子さん

「会館」来てね！



両手で四角い建物の形を表す

奥 恵子さん